

# 女性から、女性たちへ、そして社会へ

同志社大学大学院総合政策科学研究科ソーシャル・イノベーション研究コースでは、2006年の開設以来、「地域社会に生起する公共問題の解決」の担い手となる実践型研究者の育成にあたってきました。なかでもユニークなのは、さまざまなテーマや活動現場をもつ女性たちによる実践研究が多彩に展開されていることです。

そこで、このフォーラムではもっぱら女性研究者（社会人大学院生）に焦点をあて、女性が大切に考えるいのちや環境、より良い生きがいづくりにつながる価値観に基づく社会変革の可能性について一緒に考えたいと思います。

日時：2009年5月31日（日） 13:00 - 15:00 <入場無料>

会場：同志社大学新町キャンパス 臨光館 R204 <事前申込不要>



## 第1部：活動報告



本多 幸子 特定非営利活動法人メディア MAI 理事長  
総合政策科学研究科 博士課程（後期課程）  
「女性 @ 第3ステージの社会起業」



清水 文絵 びゅーていふるばーちゃん倶楽部代表  
総合政策科学研究科 博士課程（後期課程）  
「地域医療施設を核としたアンチエイジングの試み」



西村 和代 環境共育事務所カラーズ代表  
総合政策科学研究科 博士課程（後期課程）  
「<いのちと食>を基軸としたソーシャル・イノベーション」



三田 果菜 Happy Beauty Project 代表  
総合政策科学研究科 博士課程（後期課程）  
「美容で女性とまちを元気にする」



小野 千佐子 tipua プロジェクト代表  
総合政策科学研究科 博士課程（前期課程）  
「月経をめぐるソーシャル・イノベーション」

## 第2部：パネルディスカッション 「社会を変える女性の力」

コーディネーター 大石 尚子：総合政策科学研究科 博士課程（後期課程）

コメンテーター 今里 滋：総合政策科学研究科長・教授